

# スピリチュアル物語

## 64話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

### 魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリ奥特内スターボックス(要予約):1時間 \$60

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「自己実現、自己超越を達成するには承認欲求が健全に満たされている必要があるんだな」  
ウィザットの言葉に、マジョリアルは頷き、マグワートはこう言った。「他人から認められたい他者承認欲求が強い場合、何かで人より目立ちたい、注目を集めたい。自分は人とは違った何か特別なものを持っていると信じたい。常に話の輪の中心に居てチャホヤされることで、存在価値を感じたい。人の話を聴くのは苦手だが、自分の話は聞いてもらって同意を得たい。自分の頑張りを賞賛し労って欲しい。という想いが強く、もしもそれが叶わなければ、顔

の広さや著名人と交流があることを強調したり、話を誇張したり、自分や身内の自慢話をしたりして、他者の関心を引くことで承認欲求を満たそうとし、また、否定されることを恐れている場合には、助言に対しては馬鹿にされた、批判された、と受け取ることもあり、自分は正しい、間違っているのは相手、またはこうなったのは相手のせい、と思いつつ、む傾向にもある。更に、自分が理想とする自己でありたいという自己承認欲求が強い場合には、常に人から必要とされる人間でありたい。お人好しで面倒見がいい人だと思われたい。等と

いう想いから、そういう人間を無理してでも演じるということにも繋がる。いずれにしても、これらの行動は自己価値の低さの裏返しでもあり、承認欲求を満たす為に本人は要らぬエナジーを使い疲弊し、時にそれは人生に対しての失望や悲しみを経て怒りともなり得るが、それを超えた向こう側にはある」



★これまでのお話(1~63話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

[www.majotomoe.com](http://www.majotomoe.com) 7月20日号につづく!